

国立大学図書館協会新理事会  
議事要旨

日 時：平成 25 年 5 月 13 日（月） 14：00～17：30

場 所：東京大学附属図書館大会議室

出席者：別紙のとおり

1. 開会

古田会長（東京大学・館長）から、文部科学省研究振興局情報課の長澤学術基盤整備室長、小野大学図書館係長、国立情報学研究所学術基盤推進部の尾城次長、相原学術コンテンツ課長、熊淵図書館連携・協力室長にご出席いただく旨、紹介があった。

2. 会長挨拶

古田会長から開会の挨拶があり、出席者が自己紹介を行った。

3. 前回議事要旨の確認

古田会長から、秋季理事会（H24.11.13・九州大学）の議事要旨（案）について、既に事前に理事館に送付しご意見を伺っており、朗読は省略するが、会議終了までに訂正等があれば申し出ていただきたいとの説明があった。

4. 報告事項

(1)各委員会報告

1) 総務委員会

東京大学・関川事務部長（総務委員会委員）から、配付資料（No.1）に基づき、委員会の活動内容について報告があった。

2) 国立大学図書館協会賞受賞者選考結果報告

九州大学・益森事務部長（協会賞専門委員会委員長）から、配付資料（No.2、3）に基づき、平成 25 年度の応募 3 件について、協会賞専門委員会で審議を行った結果、お茶の水女子大学附属図書館 Tea Pot グループ、並びに名古屋大学附属図書館情報サービス課参考調査掛の活動を協会賞に推薦し、総務委員会において了承された旨報告があった。

3) 人材委員会

東北大学・井上事務部長（人材委員会委員）から、配付資料（No.4-1、4-3、4-4、4-5）に基づき、委員会及び小委員会（研修事業あり方検討班、人事政策検討班）の活動内容について報告があった。また、配付資料（No.4-2）に基づき、平成 24 年度の海外派遣事業及び平成 25 年度海外派遣者の審査結果について報告があった。

#### 4) 学術情報委員会

京都大学・栃谷事務部長（学術情報委員会委員）から、配付資料（No.5）に基づき、委員会の活動内容について報告、並びに当日配付資料に基づき、学術情報流通検討小委員会による報告書「大学図書館における電子書籍のサービスに向けて---現状と課題---」、「学術情報流通の現状と課題の整理のために---検討の報告---」について説明があった。また、GIF プロジェクトチームの活動については、国立情報学研究所・相原学術コンテンツ課長（学術情報委員会委員）から報告があった。

#### 5) 教育学習支援検討特別委員会

名古屋大学・酒井事務部長（教育学習支援検討特別委員会委員）から配付資料（No.6）に基づき、活動内容について報告があった。

#### (2) 各地区協会報告

配付資料（No.7）にあることのほか、各地区からの追加報告はなかった。

#### (3) 地区協会助成事業報告

配付資料（No.8）にあることのほか、各地区からの追加報告はなかった。

#### (4) 60周年記念資料について

関川事務局長（東京大学・事務部長）から当日配付資料「国立大学図書館協会第60回総会記念誌（資料集）」について、第60回国立大学図書館協会総会資料として配布する予定であること、記述について気づいた点があれば事務局まで連絡してほしいこと等の報告があった。

#### (5) 国公立大学図書館協力委員会報告

筑波大学・内島情報管理課長（国公立大学図書館協力委員会常任幹事館）から、配付資料（No.9-1～9-4）に基づき、国公立大学図書館協力委員会の活動内容について報告があった。

#### (6) SCOAP3 報告

国立情報学研究所・尾城学術基盤推進部次長から、配付資料（No.10-1～10-3）に基づき、SCOAP3 タスクフォースの活動内容について報告があった。

#### (7) 大学図書館コンソーシアム連合(JUSTICE)報告

国立情報学研究所・熊淵図書館連携・協力室長から、配付資料（No.11）に基づき、大学図書館コンソーシアム連合(JUSTICE)の活動内容について報告があった。

#### (8) 日本図書館協会関連報告

筑波大学・内島情報管理課長（日本図書館協会大学図書館部会委員長館）から、配付資料（No.12）に基づき、日本図書館協会大学図書館部会の活動報告があった。

(9) その他

事務局（東京大学・高橋総務課長）から、配付資料（No.13-1～13-3）に基づき、学位規則の一部改正について報告があった。

事務局から、報告資料は協会ホームページ上に掲載した後、各委員会報告・各地区協会報告については総会資料（冊子）には掲載する予定であり、5月28日までに修正事項があれば連絡してほしい旨、説明があった。

## 5. 協議事項

### (1) 会長及び副会長選出

関川事務局長の議事進行により投票が行われ、以下のとおり会長・副会長が選出された。

会 長： 古田元夫 東京大学附属図書館長

副会長： 引原隆士 京都大学附属図書館長

引き続き、古田会長から、平成25年度の監事館について、以下のとおり紹介があった。

東ブロック： 北海道地区 北海道教育大学

西ブロック： 東海北陸地区 岐阜大学

### (2) 理事館の担当について

理事館の担当の決定に先立ち、事務局から、原則として各地区の2理事館は同じ事項を担当するが、一部希望によりそれぞれ別の事項を担当できる旨説明があった。

各理事館の意向に基づき、以下のとおり担当が決定された。

・総務担当： 東京大学、九州大学、大分大学

・人材育成担当： 東北大学、弘前大学、大阪大学、広島大学、島根大学

・国際担当： 一橋大学

・学術情報担当： 北海道大学、室蘭工業大学、筑波大学、新潟大学、名古屋大学、北陸先端科学技術大学院大学、京都大学

### (3) 平成24年度決算（案）について

事務局から、配付資料（No.16、17）に基づき、平成24年度の協会、記念基金の決算（案）の報告があった。続いて監事館の東京工業大学・高橋館長から、平成24年度の会計監査結果について、経理内容は適正であった旨の報告があり、決算案が了承され総会の協議に付すこととなった。

### (4) 平成25年度以降の地区協会助成事業の実施について

事務局から、配付資料（No.18、19）に基づき説明があり、審議の結果了承された。

(5) 平成 25 年度事業計画（案）について

関川事務局長から、配付資料（No.20、21）に基づき説明があり、審議の結果了承され、総会の協議に付すこととなった。

(6) 平成 25 年度予算（案）について

事務局から、配付資料（No.22、23）に基づき予算案について説明があり、審議の結果了承され、総会の協議に付すこととなった。なお、シンポジウム開催や出版刊行以外の委員会の活動で、毎年度の調査研究費（10 万円）ではまかなえない活動については、委員会より協会に申請し、協会が審査した上で、予備費より支出することが確認された。

(7) 「委員会の設置について（申し合わせ）」の改正について

関川事務局長から、配付資料（No.24-1～24-3）に基づき「委員会の設置について（申し合わせ）」の改正について説明があり、審議の結果了承された。

(8) 会則等の見直しについて

関川事務局長から、配付資料（No.25）に基づき会則等の見直しについて説明があり、審議の上、引き続き検討を続けるとともに、総会終了後に会員に対し意見徴収を行うことが了承された。

(9) 総会等の日程の見直しについて

関川事務局長から、配付資料（No.26）に基づき総会等の日程の見直しについて説明があり、審議の上、引き続き検討を続けるとともに、総会終了後に会員に対し意見徴収を行うことが了承された。

(10) 関係団体への派遣役員について

事務局から、配付資料（No.27）に基づき説明があり、案のとおり了承された。

(11) 第 60 回総会等について

1) 日程について

事務局から、配付資料（No.28）に基づき説明があり、案のとおり了承された。

2) 総会の議長団について

古田会長から、議長を一橋大学・江夏館長、副議長を金沢大学・柴田館長にお願いしたいとの提案があり、了承された。

3) ワークショップのテーマ・企画担当について

関川事務局長から、配付資料（No.29）に基づき、各地区協会から提出されたワークショップテーマをとりまとめた結果について、説明があった。審議の結果、下記の 2 テー

マとすることとし、併せて担当地区について下記の通り了承された。

①図書館機能高度化のための学内組織との連携・協働

担当：近畿地区

②学術情報のオープンアクセス化における大学図書館の役割

担当：関東甲信越地区

なお、名大・佐野館長から、電子リソースに対する消費税課税問題等について、会員館での認識の共有が必要であるとの意見が出された。

4) オブザーバについて

事務局から総会オブザーバについて以下のとおり報告・提案があり、それぞれの出席が了承された。

- ・高エネルギー加速器研究機構、国立歴史民俗博物館、国立女性教育会館、国立天文台、国立極地研究所に、例年通りオブザーバ出席の案内文書を会長名にて送付した。
- ・国立情報学研究所学術基盤推進部は、協会事業と関連が深いので、例年通り出席を依頼したい。

(12) 第 61 回総会の当番館・日程等について

東京大学・古田館長より配付資料 (No.30) に基づき、平成 26 年度の総会及びマネジメント・セミナーについて、東京学芸大学附属図書館を当番館として、平成 26 年 6 月 19 日 (木) に東京都渋谷区内で総会及び懇親会を開催し、翌日にマネジメント・セミナーを実施する予定である旨説明があり、了承された。

(13) その他

名古屋大学・佐野館長から、学術論文の海外発信についての戦略に大学図書館界が積極的に関わっていくべきではないかとの意見が出された。

6. その他

古田会長から、前回の議事要旨 (案) について、訂正等がないかどうかの確認があり、承認された。

また、事務局から、配付資料 (No.31) に基づき、協会等の今後のスケジュールについて説明があった。

国立情報学研究所学術基盤推進部・相原学術コンテンツ課長から、当日配付資料に関する説明があった。

7. 閉会

国立大学図書館協会  
新理事会出席者

平成25年5月13日(月)  
14:00~17:00  
東京大学附属図書館大会議室

北海道大学	館長 事務部長 管理課長	新田孝彦 片山俊治 江川和子
室蘭工業大学	図書・学術情報事務室 ユニットマネジャー	結城憲司
東北大学	館長 事務部長 総務課長	植木俊哉 井上修 米澤誠
弘前大学	館長 研究推進部長 学術情報課長	長谷川成一 山崎淳一郎 工藤弘文
筑波大学	館長 副館長 情報管理課長	中山伸一 加藤信哉 内島秀樹
新潟大学	館長 学術情報部長 学術情報管理課長	山口芳雄 上原正隆 鈴木秀樹

東京大学	館 長 事務部長 総務課長 情報管理課長 情報サービス課長 工学系・情報理工学系等 情報図書課長	古田元夫 関川雅彦 高橋努 木下聡 北村照夫 風巻利夫
一橋大学	学術・図書部長 学術情報課長	加徳健三 小陳左和子
名古屋大学	館 長 事務部長 情報管理課長	佐野充 酒井清彦 高島学
北陸先端科学技術大学院大学	館 長 副理事（研究機構担当） （研究推進課長兼務）	島津明 竹内雅雄
京都大学	館 長 事務部長 副事務部長 情報サービス課長	引原隆士 栃谷泰文 大西直樹 叶井貫一郎
大阪大学	副館長 事務部長 図書館企画課長 利用支援課長	高橋文治 奥田正義 板谷茂 星屋真
広島大学	館 長 副図書館長 図書学術情報普及グループリーダー	富永一登 甲斐重武 野村正人

島根大学	図書情報課長	高木貞治
九州大学	館長 副館長 事務部長 利用支援課長	川本芳昭 吉田素文 益森治巳 渡邊由紀子
大分大学	学術情報拠点長 学術情報課長	佐藤誠治 河野泰久
(監事館)		
東京工業大学	館長 研究推進部長 情報図書館課長	高橋栄一 西山和徳 小川聡
福岡教育大学	学術情報課長 学術情報課主査(総務)	米納寿孝 豊村雅義
(オブザーバ)		
文部科学省研究振興局 情報課学術基盤整備室	室長 大学図書館係長	長澤公洋 小野理奈
国立情報学研究所 学術基盤推進部	次長 学術コンテンツ課長 図書館連携・協力室長	尾城孝一 相原雪乃 熊渕智行